

## 2023年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮等について

2022年10月5日  
別府大学  
別府大学短期大学部

2023年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮等として、以下の内容をご確認ください。

### 1. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日及び試験実施上の配慮等について

#### (1) 個別学力検査

新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、本学では「追加の受験料を徴収せずに、別日程への受験の振替」を講じます。

「別日程への受験の振替」を実施する際、実施時期によっては当初受験予定であった教科・科目の試験から「小論文及び面接試験」等の異なる試験内容へと変更となることがあります。

### 2. 試験場の衛生管理体制等の構築について

#### (1) 事前の承諾事項として

##### ①マスク、速乾性アルコール製剤について

試験場内におけるマスクの着用を義務付けます。また、試験室入口に速乾性アルコール製剤を配置します。

##### ②試験場への入場開始時間について

入場時の混雑を避けるための工夫として、入場開始時刻を設定します。本学会場の場合、各入学者選抜の集合時間の60分前から、学外試験場の場合、各入学者選抜の集合時間の40分前から入場可能です。

##### ③トイレの利用について

トイレを利用する際は、混雑を避けた利用、利用後の手洗いの徹底をお願いいたします。

##### ④付添人控室の設定について

『令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン』を踏まえ、付添人控室は設置しません。ただし、受験上の配慮申請者等については、事前にご相談ください。

#### (2) 試験当日の対応として

##### ①マスク着用の義務付けについて

試験場内では、昼食時を除き、マスクの着用を義務付けます。

##### ②試験室ごとの手指消毒の実施について

試験室への入退室を行うごとに、速乾性アルコール製剤による手指消毒を義務付けます。

##### ③発熱・咳等の症状のある受験生について

試験開始前に発熱・咳等の症状の有無を試験監督者より受験生に確認し、発熱・咳等の症状のある受験生がいた場合には、別室で対応します。また、追加の受験料を徴収せずに別日程への受験の振替も可

能です。

#### ④換気の実施について

試験室内では可能な限り換気を行います。

#### ⑤昼食時の対応について

昼食を必要とする場合は、昼食を持参し、自席で黙食とします。学生食堂や待機室等の開放等はいりません。具体的な昼食時間については以下のとおりです。

##### 【大学】

学校推薦型選抜（指定校）を受験する者で、本学独自の奨学生試験（指定校推薦対象）を受験する者  
10：40～11：20 奨学生試験の終了後から学校推薦型選抜（指定校）の集合時間までの間

##### 【短大】

本学独自の奨学生試験（1期・2期）を受験する者で、引き続き各種入学者選抜を受験する者  
11：40～12：20 奨学生試験の終了後から引き続き行われる入学者選抜の集合時間までの間

#### ⑥試験終了時の注意事項について

退出の順番が来るまでそのまま待機すること、試験場内ではマスクを廃棄せず持ち帰ること、各自寄り道などはせず帰宅すること、帰宅後はまず手や顔を洗うことを徹底するよう心掛けてください。

### 3. 受験生に対する要請事項について

#### ①感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

#### ②医療機関での受診

試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

#### ③受験できない者

新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、『令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン』で示す条件のもと、受験できる場合があるため、事前に本学入試広報課（TEL0977-66-9666）までお問い合わせください。

#### ④受験の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定していた日程ではなく、別日程への受験の振替を検討してください。

#### ⑤試験当日における対応

試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに、別日程への受験の振替を検討してください。また、上記に該当しないものの発熱・咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ

め本学入試広報課（Tel.0977-66-9666）までお問い合わせください）を持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

⑥試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験会場で食堂の営業は行わないため、昼食を必要とする場合は、昼食を持参し、自席で黙食してください。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましいです。

⑧「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。